

# 令和8年度 信頼され地域と共にある羽黒小学校に

～ 笑顔あふれ、自ら未来を拓く羽黒小学校 ～

鶴岡市立羽黒小学校

令和8年度 学校経営構想にあたって 「繋いできた4つの特色（よさ）を生かす学校経営」

- 1 地域と結びつき、保護者や地域の人に温かく支えられている学校  
地域の先生 クラブ活動 地域連携（自治振興会・諸運営委員会・推進委員会） 同窓会 保護者
- 2 自然や歴史、文化をはじめ特色ある体験学習が充実している学校  
地域学習・地域理解 環境学習（フナ植樹・笹川探検） 月山登山 歴史・文化（南谷清掃）等
- 3 縦割り活動を中心に、仲良く助け合い温かくつながる学校  
あいさつ運動 ボランティア活動 はぐろオリンピック 縦割り清掃班 募金
- 4 一人一人を大切に、保護者との信頼と協働を大切にする学校  
特別支援教育 教育相談 授業参観 参加型授業 PTA 諸活動

## 1 学校教育目標



豊かな関わりの中で 自ら求め 共に学び 自律した子どもの育成

## 2 めざす子ども像

- (1) 助け合い 共に生きる子 【優しさ：徳】
- (2) 豊かに表現し 学び続ける子 【賢 さ：知】
- (3) 自ら求め 心身を鍛え 安全に生活する子 【逞しさ：体】

自律した子

## 3 経営の基本方針

一人ひとりが大切にされ、温かくつながり合う「笑顔あふれる学校」を創る

★キーワード：「やる気」「元気」「本気」＋「挑戦（チャレンジ）」★

★「は・ぐ・ろ」の取り組み  
（はぐろの愛ことば）

は	はつらつ 元気なあいさつ
ぐ	ぐっと近づく やさしいかわり
ろ	6年間 いつでも本となかよし

## 4 経営の重点

【令和8年度のチャレンジ】 「自律」から「自走」へ

これまで積み上げてきた地域での豊かな体験を土台に、子どもたちのウェルビーイング（心身の幸せ）を第一に考え、自ら問いを立て、動き出す「自走する力」を育みます。「失敗しても大丈夫」と支え合える安心感の中で、一人ひとりの可能性を最大限に引き出し、どの子も主役として輝ける教育活動を推進してまいります。

- (1) 自他の「いのち」を大切に、いじめや不登校のない「安定した、楽しい」学校  
⇒学びと癒やしが共存する「Green Park Library」を、子どもたちの心の拠点に
- (2) 「確かな学力」を身につけ、自ら学びを深める学校  
⇒「伝える力」を形にする、羽黒未来プレゼン大会（仮称）の開催
- (3) 個々の教育的ニーズに応じ、可能性を伸ばす学校  
⇒自分のペースで「自ら学ぶ力」を育む家庭学習（マイ・スタディ 仮称）への進化
- (4) 「健やかな身体」を育て、安全への意識を高める学校  
⇒自分のいのちは自分で守る、毎月1日の「いのちの日」の取り組みを継続
- (5) 地域とともに歩み、未来を創造する学校  
⇒地域を愛し、地域から未来を創る「羽黒プライド」の育成
- (6) 教育効果を高めるための「特色」ある学校  
⇒継承してきた「4つの特色」＋古典の響きで心を整える「庄内論語の日」の導入

## 5 地域の特色を活かす「羽黒小学校」 統合9年目

- ◇地域の宝（人・物・こと）を活かした「ふるさと教育」の創造
- ◇「教育資源の教材化」「地域の先生の招聘」を通じた深まりと広がりのある学習活動

- (1) 児童数 167名 . . . . . 昨年度比 -6
- (2) 学級数 8クラス . . . . . 昨年度比 ±0 ※2月13日現在のもの
- (3) 教職員数 18名（県14+市4） . . 昨年度比 ±0 （変動の可能性あり）

### (4) 教育課程編成

- ① 年間授業日数 206日（昨年度比+1） 生活3学期 評価2期（前期・後期）
- ② 時間割及び下校時刻について（別紙参照）
- ③ 主な行事等と実施方法の変更等
  - ア 運動会 ⇒ 令和5年度から羽黒小学校主催として実施。  
午前中のみ開催。徒競走・親子種目・学年交流種目
  - イ 修学旅行（6年生対象） ⇒ 1泊2日 仙台・松島方面 荒浜小で防災学習も実施
  - ウ 山のつどい（5年生対象 自然教室） ⇒ 1泊2日（いかだ・キャンプファイヤー  
館内泊・金峯山登山）金峰少年自然の家
  - エ 月山登山（5・6年） ⇒ スクールバスで8合目へ移動（R8 今後の在り方検討）
  - オ スキー教室（4～6年） ⇒ 令和7年度より金土2日間の実施へ（土はPTA主催）
  - カ 総合的な学習の時間 ⇒ 学区の特色を生かし、実施方法を検討  
ブナ植樹（土曜日開催へ） 笹川探検 南谷清掃 等
  - キ 各学年の校外学習 ⇒ 各教科との関連において、学びを構想・実施

### (5) その他

- ① 緊急時の連絡について  
「安心・安全メール」にて行います。登録をお願いします。（R8 学校用 LINE の運用検討）
- ② 学校閉庁時・緊急時の学校への連絡方法 . . . 非常用携帯電話【教頭が常携】  
【閉庁時・緊急時 080-4518-6517】（羽黒小 62-2148）
- ③ 学級だよりについて  
学校からの連絡と取り組みの様子をお伝えする大切なものであるととらえています。  
概ね毎週配付します。
- ④ 欠席・遅刻連絡について
  - 「メール」による連絡。（別紙参照） 当日8：00までお願いします。
  - 「電話」による連絡 7：45～8：00の間をお願いします。
  - 「連絡帳」による連絡

⑤ 学習の習得状況の確認・評価について

授業時における教師による見取り、児童の作成物やノート、ドリル等を活用したミニテスト、単元末テスト（ワークテスト）等を軸にして、短いスパンでの取り組みを実施するとともに、子ども達の学習改善や教師の授業改善につなげ、確かな学力の育成に取り組みます。

⑥ 通知表について

学校と家庭が、お子さんの学校生活や学習様子を共有するためのものです。年2回（前期・後期）の保護者会の時にお伝えします。また、この通知表に限らず、日常における保護者の方々との連絡・連携も大切にしていきます。

⑦ タブレット型パソコンの活用について（R8.2より新機種へ更新）

- ⇒ 1人1台タブレット型パソコンが貸与（中3まで）になっています。ICT活用能力の成を目指すとともに、個別最適な学びの質を高めるツールの1つとして活用していきます。
- ⇒ 状況に応じて子ども達の学習保障のためのオンライン通信でも活用していきます。
- ⇒ タブレット型パソコンは、原則毎日持ち帰ります。充電器は家庭に置き充電をします。
- ⇒ 改訂版「タブレット型パソコン活用のルール」を確かめ、正しい使い方をします。

⑧ クラブ活動について（4年生以上）

ア 設置クラブ・・・ <R7年度>

茶 道      生け花      ゲートボール      伝統芸能  
舞 踊      将 棋      ものづくり

<R8年度>については、検討中。

イ 指導者・・・・・・全てのクラブにおいて、地域指導者より指導いただいている

⑨ 「性別によらない名簿（男女混合名簿）」の採用について

本校では、「性別によらない名簿（男女混合名簿）」を採用しています。並びは五十音順です。（同姓同名の場合、誕生日順です）男女共同参画社会の実現に向けて、性別によって順番や役割を固定化しない、男女がより協力し合う意識を育てたいと考えます。またLGBT（性的マイノリティ）の方の基本的な人権にも配慮したいと考えました。

## 6 「令和8年度 学年別児童数」について

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	教職員数
児童数	28	24	22	29	33	32	168	18

◆子どもたちの実態に合わせて個別に学ぶ特別支援学級が2クラスあり、7名の児童が在籍します。